

人文学部国際学術講演会へのお誘い

山形大学人文学部は、北東アジア学会との共催で、来る9月27日(土)に国際学術講演会を開催します。

この講演会は、チェコ科学アカデミー社会学研究所の主任研究員ヴァーツラフ・ホウジヴィチカ博士を招聘し、「チェコ人とドイツ人 地域協力の拡大は相互理解にどのように寄与したか」というテーマで行われます。

第二次世界大戦で戦ったチェコ人とドイツ人。ドイツはチェコを侵略し、ドイツ人は侵略者として非難されてきました。しかし、戦後チェコ(スロヴァキア)政府は、何世代にもわたってチェコに住んでいた多くのドイツ人までも戦争犯罪者として追放します。冷戦が終結し、東西の壁が開かれたあと、両者は過去の歴史の痛みを抱えながら、共存のための和解への努力を行ってきました。10年近くにも及ぶ国家間の、そして市民の対話を重ねて、両国は「チェコドイツ和解宣言」にたどり着きました。

日本海を対立の海から和解の海へとするために、「チェコドイツ和解宣言」は貴重な経験を伝えてくれると思います。

人文学部国際学術講演会

「チェコ人とドイツ人

地域協力の拡大は相互理解にどのように寄与したか」

チェコ科学アカデミー社会学研究所 主任研究員

Václav Houžvička (ヴァーツラフ・ホウジヴィチカ)氏

日時： 9月27日(土)午後1時45分開始

場所： 山形大学小白川キャンパス 理学部S401教室

* どなたでも参加できます。

* 入場無料です。

お問い合わせ先：高橋(和)研究室

TEL 023-628-4283